

自閉バルブユニット

TH698-1型


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)



2 分解図




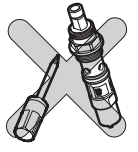

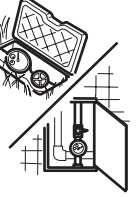
取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

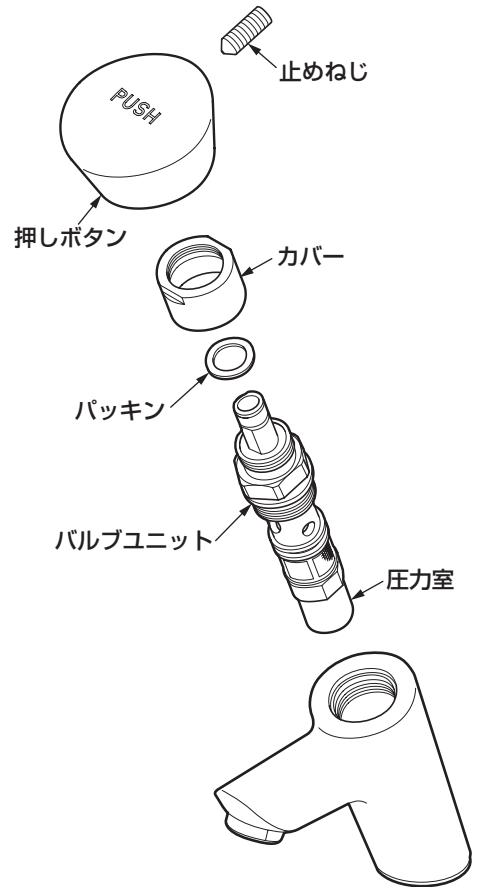
- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

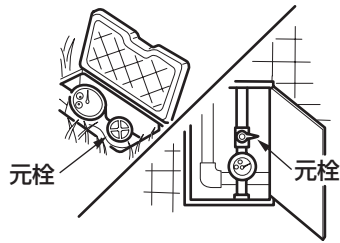
⚠ 注意		
	圧力室底に指などが触れた状態で押棒を操作しない 押棒を操作した場合、圧力室底からピンが飛び出ます。けがをするおそれがあります。	
	バルブユニットは絶対に分解しない 特殊組立をしておりますので破損します。	
	バルブユニットを取り外す際は必ず止水栓または元栓を閉めてから行う 湯水が噴き出して、やけどや家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	



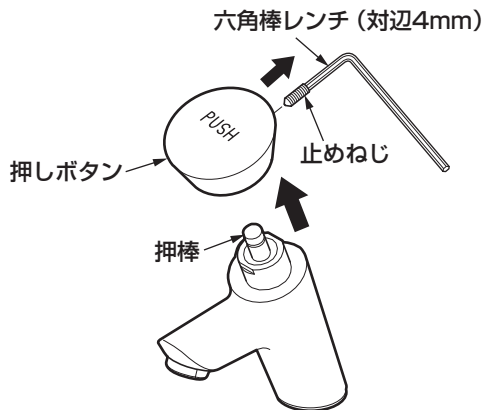
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

1 旧バルブユニットの取り外し

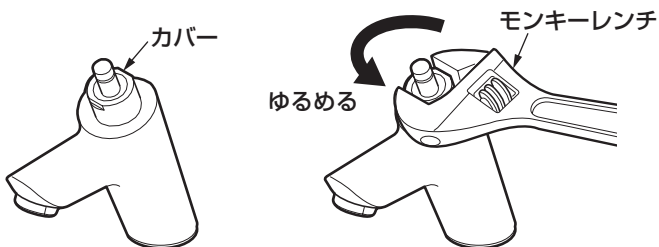
① 止水栓または元栓を閉める。



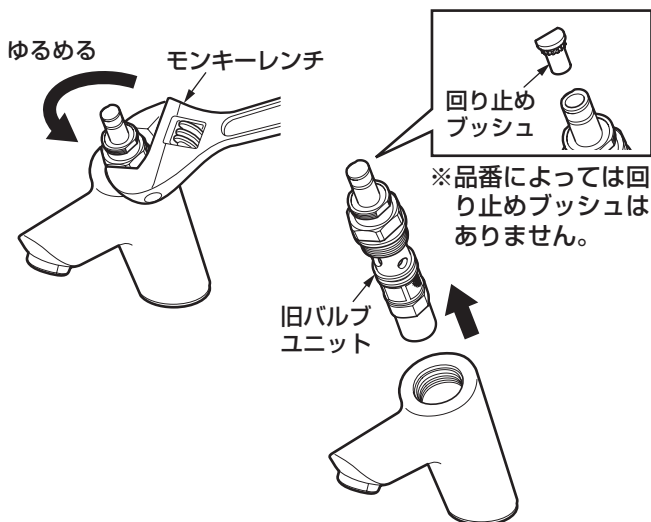
② 止めねじを六角棒レンチでゆるめて押しボタンを引き抜き、取り出す。



③ カバーをモンキーレンチでゆるめて取り外す。

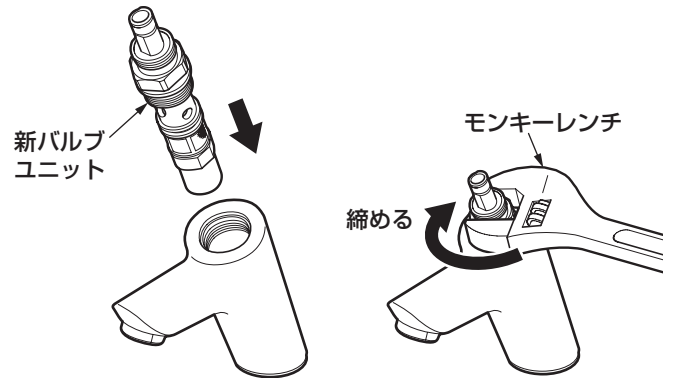


④ 回り止めブッシュと旧バルブユニットをモンキーレンチでゆるめて取り出す。

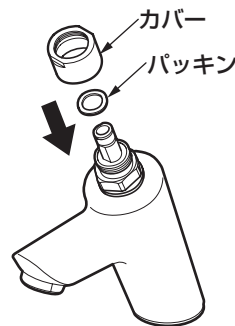


2 新バルブユニットの取り付け

① 新バルブユニットを組み込み、確実にねじ込む。



② パッキンを組み付け、カバーをねじ込む。

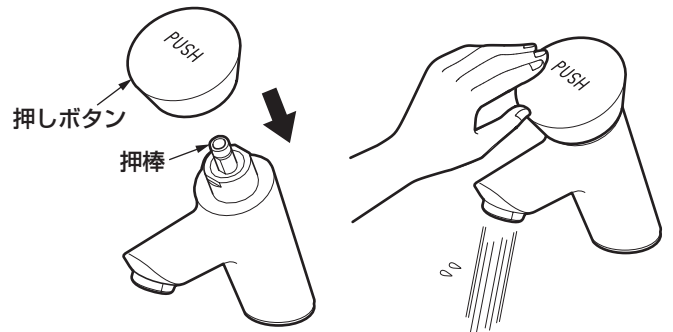


注意

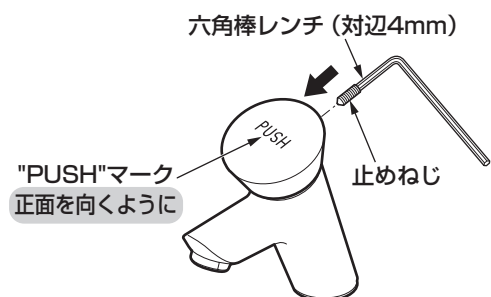
既存の取り外した回り止めブッシュをセットしないこと。



③ 押しボタンを仮締めし、押しボタンを押して吐水時間を確かめる。



④ 適切な時間で吐水したら、止めねじを六角棒レンチで締め付ける。



※押しボタンの"PUSH"マークが正面に向く位置で締め付けてください。
※止めねじはゆるまないように十分に締め付けてください。